

「千葉県生物多様性センター研究報告」投稿規定

(令和7年10月改定)

1. 「千葉県生物多様性センター研究報告」は、千葉県および関連した地域の生物多様性に関連する分野の原著論文、総説、調査報告、短報、採集記録、資料、目録などのうち、投稿者が過去に公表した論文などと異なるものを掲載する。
2. 投稿者は千葉県自然保護課生物多様性センター（以下センター）の職員や連携する研究者などの関係者とする。ただし、それ以外の者でもセンターが適当と認めた者は、投稿者となることができる。
3. 原稿は原則として日本語とし、原稿の作成は本規定による。原稿の体裁が投稿規定に則っていない場合には、投稿者に修正を求めることがある。
4. 原稿は電子投稿とする（電子投稿ができない場合は個別にセンターに相談する）。投稿に際しては、本投稿規定を参考にして以下の形式で電子ファイルを作成する。
 - (1) 本文と図の説明分の Word ファイル（縦長 A4 判、32 字×25 行、周囲余白 30mm）
 - (2) 図の JPEG ファイル（PNG、TIF ファイルなどでも可）
 - (3) 表の Excel ファイルもしくは Word ファイル
5. 原著論文の原稿は原則として以下のように構成する。短報はこれに準ずるが、本文（オ以降）の構成は変更して良く、総説、調査報告、採集記録、資料、目録などについては、本文構成は自由とする。
 - ア. 和文表題、投稿種別、原稿・図表の枚数
 - イ. 著者名、住所または所属機関およびその所在地（メールアドレスは任意）
 - ウ. 摘要（原則として 300 字以下）
 - エ. キーワード（原則として 5 つ程度）
 - オ. はじめに
 - カ. 材料と方法
 - キ. 結果（あるいは記載）
 - ク. 考察
 - ケ. 謝辞
 - コ. 引用文献
 - サ. 英文要旨（英文のタイトル、著者名、住所または所属機関とその住所地を含む）
6. 英文要旨は、原著論文のみ必須とし、その他については任意とする。
7. 著者が複数いる場合は、責任著者を示す。
8. 原稿は原則として以下の要領で作成する。
 - ア. 原稿は、表記は現代かなづかい、漢字は常用漢字を用い、「である」調で記述する。句読点は全角の「、」と「。」を用いる。数字は原則としてアラビア数字とする。
 - イ. 原稿第 1 ページの上部 3 分の 1 は空白とし、和文表題、著者名、住所、投稿種別、原稿・図表の枚数を記載する。2 ページ目には摘要およびキーワードを記載し、3 ページ目から本文を記載する。
 - ウ. 原稿の第 1 ページから最終ページまで通しページ番号を付け、原稿の左側に 5 行ごとに第 1 ページから連続した行数を入れる。
 - エ. 動植物、それらの化石の属以下の学名には、斜体文字を使用する。
 - オ. 本文中での文献の引用は、「鈴木・田中 (1971)・・・」、「・・・(Denning, 1952a, b; Weinreb and Sharav, 1964; Erickson et al., 1970)」などとする。著者が 3 名以上の文献の場合には、第 2 著者以下を「ほか」または「et al.」とする。Web サイトからの情報の引用は、他に情報源がない場合に限る。発行から逐次更新されない PDF ファイル等を引用する場合は、冊子体の形式に URL と最終閲覧日を追記する。Web サイトの発行年が不明の場合は、冊子体

の形式から年を除いたものに URL と最終閲覧日を記載する。本文中では「～である（千葉県, <http://～最終閲覧日 20XX 年 X 月 X 日>）」のように記述する。

カ. 引用文献は本文中で引用した文献のみを収録し、著者名のアルファベット順、同じ著者では年代順にならべ、下記の形式で記す。

【論文】

Adhikari, P., Lee, Y. H., Park, Y. S. and Hong, S. H., 2021. Assessment of the spatial invasion risk of intentionally introduced alien plant species (IIAPS) under environmental change in South Korea. *Biology* 10: 1169.

【書籍などからの引用】

安部 永. 1991. 日本の哺乳類とその変異. (朝日稔・川道武男, 編: 現代の哺乳類学), pp. 1-22. 朝倉書店, 東京.

【書籍】

千葉県 2009. 千葉県の保護上重要な野生生物—千葉県レッドデータブック—植物・菌類編 2009 年改訂版. 千葉県環境生活部自然保護課, 千葉. 487 pp.

【インターネット】

(発行から逐次更新されない PDF ファイル等を引用する場合)

環境省 2014. 特定外来生物等一覧. <https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>. (最終閲覧日 2022 年 9 月 15 日).

(上記以外の場合)

環境省. 特定外来生物等一覧. <https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>. (最終閲覧日 2022 年 9 月 15 日)

キ. 図はすべて挿図 (Figure) として扱い、図版 (Plate) にはしない。図は JPEG 等の形式で作成し、そのまま印刷可能なものとし、1 点ずつ別ファイルで作成する。図の説明は英文でもよく「図 1」または「Fig. 1」のようにして別紙にまとめる。

ク. 表は 1 ページ内に印刷できる大きさを考慮し、縦ケイを原則として使わないで 1 点ずつ別に作成する。表の説明は英文でもよく「表 1」または「Table1」のようにして表の上を書く。

9. 原稿 (図表を含む) は、メール添付もしくは CD-R などの記憶媒体を郵送する形で提出する。

10. 原稿の採否は千葉県環境生活部自然保護課長が決定する。原稿のうち、原著論文および総説は掲載の可否について審査を行う。その他については必要であると判断した場合のみとする。審査に当たっては、センターが当該分野の研究者 2 名に査読を依頼する。論文の内容および体裁に問題があると判断された場合、投稿者に修正または再考を求める場合がある。

11. 上記以外の事柄についてはセンターが決定する。

編集と原稿送付に関する連絡先:

〒260 - 8682 千葉市中央区青葉町 955 - 2

千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター

電話: 043 - 265 - 3601

FAX: 043 - 265 - 3615

E-mail: bdc@mz.pref.chiba.lg.jp